

平成28年度 部局長マネジメント方針

消防局長 ひぐち みねお
樋口 峰夫



私の決意

本市の消防はめまぐるしい環境の変化に対応すべく、庁舎の整備及び装備の強化などに取り組み、着実に発展を遂げてきましたが、近年の社会情勢や地球環境の変化といった様々な要因により、災害の様態は複雑多様化、大規模化しています。

昨年は4月にネパール地震が発生し、また、国内においては関東・東北豪雨をはじめ台風や大雨による自然災害が多発しました。このような中、今年4月に発生した熊本地震では甚大な被害をもたらし、本市からも緊急消防援助隊を派遣するなど、災害時に第一線で活動する消防の重責を深く考えさせられました。

また、近い将来、南海トラフ巨大地震の発生も危惧されており、さらにはラグビーワールドカップ2019花園開催に向けた消防警戒対策、高齢化による救急需要対策など、市民から消防に寄せられる期待はますます高くなってきています。

その一方で、我々が常に目標とするところは「市民生活の安全確保」であり、「安全安心なまちづくり」であります。この変わらぬ目標達成に向かっていくためには、まず市民のみなさまからの絶対的な信頼を得ること、そしてその期待を裏切らないこと、目標への努力を続けることが一番大切であると考えます。

そのためには、さらなる消防力の充実強化を図るとともに、消防吏員としての高い倫理観を持つ人材の育成にも重点的に取り組み、市民のみなさまの「生命、身体及び財産を災害から守る」という強い使命感のもと、将来にわたり地域防災力の中核を担う消防団との連携を強化し、公助、共助をより強固なものにしていかなければなりません。

そういった職責を全うできる年度とすべく全力で邁進してまいります。